

京町家等継承ネット 2026年 京町家・空き家なんでも相談会

参加無料

京町家の所有者及び居住者等を対象に、活用や改修、相続等について、各分野の専門家とともにご相談をお受けします。[不動産・建築・法律相談コーナー]と[個別相談コーナー(要予約)]を設けます。お気軽にご相談ください。

日時 | 3月14日(土) 13時～16時30分

会場 | 京都市景観・まちづくりセンター ワークショップルーム

※ご予約・お問合せは、ページ下部の問合せ先(京町家継承ネット事務局 京都市景観・まちづくりセンター)まで
※会場へのアクセスは、ページ下部の地図及び問合せ先をご参照ください。
※ご来場には公共交通機関をご利用ください。
主催：京町家等継承ネット、公益財団法人 京都市景観・まちづくりセンター 後援：京都市



詳しくは、特設
ホームページを
ご覧ください。

同時開催

展示会『京町家の守り神 鍾馗さん』

入場無料

京町家の通り底の上に置かれる守り神としておなじみの「鍾馗さん」。一つ一つをよく見ると、個性あふれるお姿をされています。京都鍾馗屋株式会社製作の様々な鍾馗さんを「国宝 上杉本 洛中洛外図屏風」の複製パネルとともに楽しみください。この機会に、普段は屋根の上にいらっしゃる鍾馗さんのお顔をじっくりとご覧いただけます。

日時 | 3月14日(土)・15日(日) 10時～17時

会場 | 京都市景観・まちづくりセンター 洛中洛外図屏風複製パネル前スペース

協力 | 京都鍾馗屋株式会社、光本瓦店有限会社

洛中洛外図の基礎講座

京都市景観・まちづくりセンターには、「国宝 上杉本 洛中洛外図屏風」の実物大複製パネルが展示されています。桃山期の画家・狩野永徳によって描かれたこの屏風絵は、当時の京都のまちの景観や風俗を生き活きと伝える資料としても知られています。

こちらのパネルをより深く知っていただくために、当センターガイドを講師として講座を開催しています。

講座は、パネルを基に洛中洛外図の基礎知識について開催される「パネルトーク」と、特定のテーマを取り上げて開催する座学の「ギャラリートーク」の2種類。参加は無料です。不定期開催ですが、おおよそ月に1回のペースで開催しています。

今後の「洛中洛外図の基礎講座」の予定

ギャラリートーク「応仁の乱と相国寺大塔」 1月31日(土) 10時～11時30分

パネルトーク「近世京都の町儀録」 2月21日(土) 10時～11時

パネルトーク「祇園感神院と本地垂迹」 3月21日(土) 10時～11時

会場 | 京都市景観・まちづくりセンター ワークショップルーム(ひと・まち交流館 京都 地下1階)

参加無料

申込不要



「国宝 上杉本 洛中洛外図屏風」の複製パネル



※日時、内容は変更になる場合がありますので、ホームページで最新の情報をご確認の上ご参加ください。

URL <https://kyoto-machisen.jp/event/>

京都市景観・まちづくりセンターの賛助会員募集

当財団の活動趣旨に賛同していただける方を賛助会員として募集しています。会費は、まちづくり活動の支援、京町家の保全、再生に向けた取組、当財団の運営等に活用させていただきます。

年会会費 | 個人1口 5,000円 / 団体1口 50,000円

特典 | ニュースレター「京まち工房」の送付・各種セミナー・イベントのご案内

※賛助会費は、当財団への寄附金として税法上の優遇措置が適用され、確定申告により所得税・法人税の控除が受けられます。

当財団ホームページより
お申込みいただけます



<https://kyoto-machisen.jp/partner/detail/member1.html>

メールマガジンでのイベント情報のご案内をご希望の方は、当センターホームページ(施設)よりご登録ください。



問合せ先 | 公益財団法人 京都市景観・まちづくりセンター

〒600-8127 京都市下京区西木屋町通上ノ口上る梅湊町83番地の1

(河原町五条下る東側)「ひと・まち交流館 京都」地下1階

TEL 075-354-8701 FAX 075-354-8704

Eメール machi.info@hitomachi-kyoto.jp

URL <https://kyoto-machisen.jp>

まちセン 京都

検索

交通機関

【バス】市バス 4、7、205系統「河原町正面」下車

【電車】京阪電車「清水五条」または「七条」下車 徒歩8分
地下鉄烏丸線「五条」下車 徒歩10分

【車】立体駐車場(最初の1時間410円、以後30分ごとに200円/45台程度)
※できる限り公共交通機関をご利用ください。

京都市景観・まちづくりセンターの開所時間が変わりました。

【受付窓口】午前9時～午後5時

(図書コーナーは午前10時～午後5時)



(公財)京都市景観・まちづくりセンターは環境負担軽減につとめています。

冬季セミナースケジュール(令和8年)

京のまちづくり史連続講座

2月14日(土)

京都の近代産業遺産 -ラジオ塔が形づくる児童公園のランドスケープ-

3月19日(土)

道と橋の景観デザイン -歴史的風景の重ね合わせ-

京町家再生セミナー

2月5日(土)

京町家カルテ委員長が見た住まいの形 -洛北の民家徹底解説-

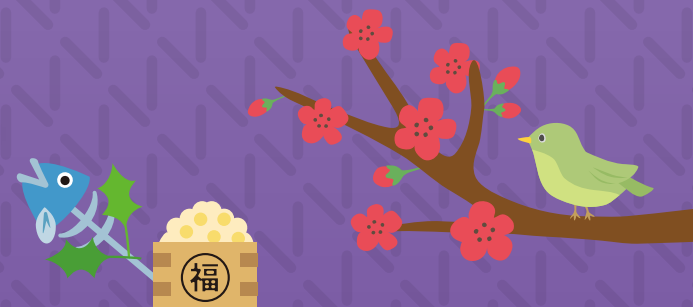
3月7日(土)

京町家暮らしの風景 -祖母と過ごした昭和の日々-

景観・まちづくり大学は、京都の景観・まちづくりについて多様な視点から学び、考え、実践へとつないでいくことのできる人材を育むことを目指しています。

京都らしい美しい景観や、住みよいまちを未来に引き継いでいくために、明日の京都のまちづくりを担う皆さんの活動を応援します。

元気なまちへの第一歩、あなたから始めませんか。



主催：公益財団法人 京都市景観・まちづくりセンター

共催：京都市都市計画局まち再生・創造推進室



令和7年度 | 冬季

景観・まちづくり大学

京のまちづくり史連続講座

まちづくり活動に関わる方、関心がある方、学んでいる方を対象に、京都のまちづくりに取り組むうえでの基礎を体系的に学ぶ全8回の連続講座です。

京都のまちがどのように成り立ち現在に至ったか、様々な時代背景の中での人々の営みや、その中で育まれたまちづくりの知恵を学び、見識を深めることで、これからの京都の景観・まちづくりに役立てます。

京都の近代産業遺産 —ラジオ塔が形作る児童公園のランドスケープ—

対面講座 ◎申込受付開始日 | 令和7年12月15日^① ◎申込受付終了日 | 令和8年2月11日^②[※] 定員**50名**(申込多数の場合は抽選)

講師 | 岡田 昌彰氏
(近畿大学 理工学部 教授)

日時 | 2月14日^③ 14:00~15:40

会場 | 京都市景観・まちづくりセンター
ワークショップルーム

※会場での参加が難しい方はオンライン(Zoom)にて受講することができます。

昭和初期、京都市では個性豊かな児童公園が整備されました。ドイツ表現主義の影響を受け、丸窓や蛇腹などユニークな意匠の施された鉄筋コンクリート造のラジオ塔や水呑場、ベンチが軸線上に配置され、特徴的な景観を生み出しています。

本講座では、現存する「知られざる京都の近代景観」を写真や資料を交えて紹介し、その文化的価値を「近代ランドスケープ遺産」という視点から考究します。

道と橋の景観デザイン —歴史的風景の重ね合わせ—

対面講座 ◎申込受付開始日 | 令和7年12月15日^① ◎申込受付終了日 | 令和8年3月16日^② 定員**50名**(申込多数の場合は抽選)

講師 | 川崎 雅史氏
(京都大学大学院地球環境学堂 教授)

日時 | 3月19日^③ 18:30~20:10

会場 | 京都市景観・まちづくりセンター
ワークショップルーム

※会場での参加が難しい方はオンライン(Zoom)にて受講することができます。

道や橋は、人々の移動を支える都市の基盤であり、経済活動や防災、社会生活を支える重要な要素です。近年、耐震性能の向上や老朽化対策、さらには欧州における道路再編の潮流を背景に、道や橋のリニューアルが各地で進められています。

本講座では、こうした時代の流れの中で、歴史的な風景をデザインの源泉として生かした京都や神戸での景観設計の実践について、体験を交えながらお話しいたします。

申込方法

開催会場で 受講される方

右記へ
お申し込みください。

講師の先生が開催会場にお越しになります。

申込先 | 京都市景観・まちづくりセンター

電話 | 075-354-8701

FAX | 075-354-8704 ※電話・FAXのおかけ間違いにご注意ください。

Eメール | machi.info@hitomachi-kyoto.jp

受付時間 | 9:00 ~ 17:00

休館日 | 毎月第3火曜日(祝日にあたる場合は翌日)、年末年始(12月29日~1月4日)

※申込の際、セミナー名、氏名(ふりがな)、電話番号、メールアドレスをお知らせください。

※申込多数により抽選の結果、参加不可の際に当センターからご連絡いたします。

※申込受付期限後でも、定員に達していないセミナーは受講を受け付けますので、当センターまでお問い合わせください。

※受講料は当日会場でお支払いください。

CPD：景観・まちづくり大学は、建築士会 CPD 制度認定プログラムです。建築士等、専門家の方々もぜひご参加ください。

京町家再生セミナー

京町家の所有者や居住者をはじめ、具体的に京町家の居住や活用を検討している方や京町家に関心のある方向けのセミナーです。年間を通して、京町家の歴史や文化、改修の手法、相続、資金調達、活用方法など、今すぐ役立つ京町家の保全・再生に関する様々な専門知識をわかりやすく学びます。

京町家カルテ委員長が見た住まいの形 —洛北の民家徹底解説— 受講料：1,000円(学生500円)

対面講座 ◎申込受付開始日 | 令和7年12月15日^① ◎申込受付終了日 | 令和8年2月3日^② 定員**50名**(申込多数の場合は抽選)

講師 | 大場 修氏
(立命館大学衣笠総合研究機構 教授、
京町家カルテ委員長)

日時 | 2月5日^③ 18:30~20:30

会場 | 京都市景観・まちづくりセンター
ワークショップルーム

※会場での参加が難しい方はオンライン(Zoom)にて受講することができます。

平成23年度よりまちセンが実施している「京町家カルテ」事業。京町家以外にも目を向けた「京建物カルテ」の創設により、近代住宅や農家住宅にもその範囲が広がりました。市周辺部の農山村地域、特に北部の山間地域「洛北」には「北山型民家」と呼ばれる独特の民家が多く残り、そのうちの2軒においては京建物カルテ発行実績があります。

今後も洛北地域でのカルテ発行の増加が期待される中、今回のセミナーでは、北山型民家の成立や発展過程、特徴について、京町家カルテ委員長に徹底解説していただきます。

京町家暮らしの風景 —祖母と過ごした昭和の日々— 受講料：2,000円(お茶・お菓子代込み)

対面講座 ◎申込受付開始日 | 令和7年12月15日^① ◎申込受付終了日 | 令和8年2月28日^② 定員**20名**(申込多数の場合は抽選)

講師 | 栗山 裕子氏
(京町家相談員(建築士)、
WIN建築設計事務所主宰)

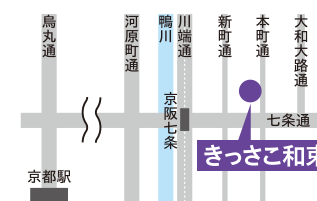
日時 | 3月7日^③
14:00~15:30

会場 | きっさこ和束
(京都市東山区本町5-182)

※オンライン(Zoom)での配信はありません。

平安時代から、住居でありながら、ものづくりや商いの場として機能を持っていた京町家。今なお職住一体のくらしが脈々と受け継がれながらも、そのくらしぶりを直接目にすることは少なくなりました。

京都のまちが戦前の面影を残していた1950年代の京町家は、今よりも多くのヒトやモノが行き交う生活空間として機能的に使われていました。建築士の栗山さんが、幼い頃におばあさまを通じて見たその時代の京町家の日常について、伝統的な京町家を改修した「きっさこ和束」を会場としてお話しいたします。



オンライン (Zoom) 受講される方

右記の手順で
お申し込みください。

定員**100名**
(申込多数の場合は抽選)

1 右記の2次元コードを読み取り、「PassMarket」内の景観・まちづくり大学の講座一覧ページにアクセス



※「PassMarket」トップページから、**京都市景観・まちづくりセンター** **検索**で検索していただいてもアクセスできます。

2 参加したい講座をクリックし、内容を確認

3 「チケットを申し込む」をクリック



チケット申込ボタン(イメージ)

4 案内に従って必要事項を記入し、申し込む
※受講料は、お申し込みの際に選択された方法にてお支払いください。

5 当日までに、お申し込みの際に記入されたメールアドレスに「招待メール」が届きます。講座開始の直前に、招待メールに記載されているURLにアクセスしてください。

※申込後のキャンセルは、参加方法によって手続きが異なります。詳細は当センターまでお問い合わせください。
※オンライン(Zoom)受講される方は、利用環境をご自身でご用意ください。